

■米国：エンタジー社がピルグリム原子力発電所の閉鎖を発表

エンタジー社は 2015 年 10 月 13 日、ピルグリム原子力発電所（BWR、マサチューセッツ州）を 2019 年 6 月までに閉鎖すると発表した。同社は閉鎖の理由として、市場の低迷、利益の減少、運転コストの増加をあげている。エンタジー社の Leo Denault CEO は、「市場の状況やコストの増大により発電所の閉鎖を選択せざるを得なかった」と述べている。米国原子力規制委員会（NRC）は先月、検査結果に基づき同発電所の安全性評価を格下げしており、エンタジー社はその対応に 4,500 万ドルから 6,000 万ドルかかるとしている。なお、同発電所は 2012 年に運転ライセンス更新（20 年）を行っている。